

今週のセルグループ(赤字)		7月16日(日)~7月22日(土)	
セル	今回の日時	場所	前回の証しなど
グレイス 鈴木千姉	7/21(金) 午後8:45	鈴木宅	7/7 5名 何かあっても、主と一緒にいられると思うだけで、煩悩が薄れていきます。
Gospel 鈴木尚姉	7/22(土) 午後8:00	Zoomで 分かち合い	7/8 3名 喜びの前に、神様に信頼する事が先にある。一歩踏み出すと喜びがあり訓練だと思う。
オikos 磯貝姉		LINEで 分かち合い	7/9 7名 経済的に乗り越えられるか不安な状況。主が祈り求めに応じてくださり満たされました。
からし種 磯貝姉	7/27(木) 午前10:00	LINEで 分かち合い	6/22 4名 言わないと伝わらない。神様と一緒にちゃんと伝えることができた。
ユース 岩下兄	8/6(日) 午後2:00	Zoomで 分かち合い	6/28 4名 病気を通して、主が気づかせてくださることが恵みだと教えられた。
Rock 鈴木洋兄	7/19(水) 午後8:30	鈴木宅	6/27 3名 恐れが湧いて来たが、一歩踏み出して、勇気を持って誘うことができた。
シャローム 平岩姉	7/19(火) 午後7:30	LINEで 分かち合い	7/4 4名 夕食の終わりをしました。ご奉仕が主に用いられていることを感謝しました。
リジouis 杉本姉	7/25(火) 午前10:15	赤塚宅	6/27 5名 <b>セルリーダーのためにお祈りください。</b>
ジョイフル 穂刈兄	7/26(水) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	7/9 6名 言うべきことは、ちゃんと伝えます。主に信頼して、主に求めます。
アガベ 長塚姉	7/23(日) 練習後	コミュニティ センター	7/9 4名 神様を意識すると喜びが湧いてきて行動できる。本当に主を喜ぶことは原動力だ。
サクセス 鈴木勝兄	7/23(日) 礼拝後	交わり	7/9 8名 神の御性質を挙げて祈ることで、神を自覚できる。それが喜びになった。
リーダーズ セル	8月は休み		7/12 24名 みこころを行おうとしているなら、不安がわいてきても守られるので大丈夫だ。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	7/23(日) 午後3:30	LINEで 分かち合い	7/9 2名 人からのダメだしされる自分を喜ぼうという心持ちに変えられ、感謝だった。
worship 長塚寛兄	7/23(日) 礼拝後	長塚寛宅	7/9 5名 <b>セルリーダーのためにお祈りください。</b>
高校生 平岩姉	7/16(日) 午前8:30	第三教室	7/9 5名 主により頼もうと祈って課題に取り組んだ。喜ぶことが原動力なんだ。
中学生 梅田姉	7/16(日) 午前8:30	第四教室	7/9 3名 「ちゃんと見ているよ」と神様が語ってくれた。語ってくださった神様に感謝した。
キッズ2 小山姉	7/16(日) 午前8:30	第二教室	7/9 3名 <b>セルリーダーのためにお祈りください。</b>
キッズ1 芳井姉	7/16(日) 午前8:30	コイノニア ルーム	7/9 8名 喧嘩した。神様は「ごめんね言いな」って言うてると思う。明日、謝る。
Shine 小原姉	7/23(日) 午後3:30	小原宅	7/9 3名 不安になったら全て主に告白して神様の方に向きを変える！それも自分で選択していく。
ギデオン 芳井兄	7/22(土) 午後6:30	芳井宅	7/8 名 医者に行った結果癌の病相が小さくなってきたらしい。よくなっていること主に感謝。
カルバリ 野田兄	7/18(火) 午前9:00	野田宅	7/4 10名 自分の考えとは全く逆のことが実現している。自分考えは愚かだと気付かされました。
神の家族 伊岐真姉	7/24(月) 午後9:30	LINEで 分かち合い	7/10 2名 毎日、毎日、やる気を与えて下さることに感謝します。神様に信頼します。
ぶどうの枝 成瀬兄	7/30(日) 午後2:00	コミュニティ センター	7/9 5名 交わりをしながら、主に信頼して、喜んで生きることに分ち合いをしました。
恵み 菅原姉	7/23(日) 礼拝後	交わり	7/9 4名 腹がたつた時は祈ること。謝らないといけないよね。このままではいけないと気づいた。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽	奏楽		
今週	7/16(日)		大高愛姉	鈴木千姉	7/20(木)	大高愛姉
			午前10時より			
来週	7/23(日)		大高愛姉	鈴木千姉	7/27(木)	鈴木千姉
			午前10時より			

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 7/18(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 8/10(木)-11(金・祝) 全国聖会 会場 坂出グランドホテル(香川県) 祝福をお祈りください。 参加申し込み受付中 チラシもあります。

※ 7/15(土)佐尾山里枝姉妹が召天されました。残されたご家族の慰めと平安のためにお祈りください。

**祈りの課題**

- ・人々の救いを覚えて
  - ▶ 家族知人をキリストへ
  - ▶ 教会近隣の人々の救い
  - ▶ 東海地方の救いのために
  - ▶ 日本の救いのために
  - ▶ 世界の救いのために
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
  - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウスの祝福のために

**働きを覚えて**

- ▶ バイブルスタディの働き
- ▶ リバイバルクワイヤーの働き
- ▶ リバイバルマズの働き
- ▶ 那古野アウトリーチの働き
- ▶ 祈祷会の祝福
- ▶ 日曜礼拝の祝福
- ▶ 牧師の働き

聖日礼拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00~11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30~9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45~午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼)	午後 1:00~ 2:30
		(夜)	午後 7:00~ 8:30
祈祷会	(木曜)		午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00~ 7:00

## 日曜日は教会へ

主の御手がともにある  
**名古屋バイブルチャーチ**

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

# 主の御手 週報

NO.1459

2023年7月16日(日) 発行 7月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

## 日曜礼拝

開始 10時

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

**お願い**

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ わたしは主、あなたをいやす者である。(出エジプト記15章 26節)  
【いやし】 新改訳第3版



「ルカ17：5-6 使徒たちは主に言った。『私たちの信仰を増し加えてください。』すると主は言われた。『もしあなたがたに、からし種ほどの信仰があれば、この桑の木に[根元から抜かれて、海の中に植われ]と言うなら、あなたがたに従います。』」

## 生きた本当の信仰

イエス様は弟子たちに、人が「一日に七回あなたに対して罪を犯しても、七回あなたのところに来て『悔い改めます』と言うなら、赦しなさい。（ルカ17：4）」と言われました。弟子たちはとてもできないと思ったので、「私たちの信仰を増し加えてください。」とお願いしました。すると主は、「もしあなたがたに、からし種ほどの信仰があれば、この桑の木に『根元から抜かれて、海の中に植われ』と言うなら、あなたがたに従います。」と言われました。イエス様のおことばの意味は、「信仰において大事なことは、強いか弱い、大きい小さいかということではなく、生きた本当の信仰かどうかということです。本当の信仰さえあれば、不可能なことは何もありません。（ルカ17：5-6 現代語訳聖書）」ということでした。からし種はごく小さな種です。そ

して桑の木は、根が深く広く張ることによって有名な木です。からし種のように小さくても、それが「生きた本当の信仰」であるならば、頑丈な桑の木が抜かれて海に移されるほどの、力強いわざをすることができるということです。つまり、自分に罪を犯す人を一日に七回も赦すことができるのだ、ということです。

## 主人としもべのたとえ

では、「生きた本当の信仰」とはどんな信仰でしょうか。弟子たちが理解することができるように、イエス様は続けて「主人としもべ」のたとえ話を話されました。（同17：7-10）「しもべ」は雇い人ではなく奴隷のことです。しもべは一日外で仕事をして帰ってくると、自分が休む間もなく、まず主人のために食事を準備して給仕します。そして、主人の食事が終わってから自分の食事をとります。奴隷ですから当然のことです。ほめられたり、ねぎらわれたりすることはありません。

同じように、神様と私たちの関係も、主人としもべの関係であるということです。神様は創造主であられ、この世のすべてのものを支配しておられます。私たちは造られた者に過ぎません。ですから当然神様に従うべきです。そう聞くと、何か縛られているような、窮屈な感じがするかもしれませんがそうではありません。私たちは、造られただけでなく、神様によって罪から救われた者です。神様は私たちを「闇から光に、サタンの支配から神に

立ち返らせ（使徒26：18）」してくださいました。救われる前、私たちは、神様に背き、自分勝手な考えで生きていたために失敗し、苦しんでいました。しかし救われた今は、神様の支配の中で、神様のみことばに従って、感謝と喜びにあふれて生きるようにされました。「生きた本当の信仰」とは、神様のしもべとして、従順に従う信仰のことです。

## 不可能なことは何もない

イエス様は、「本当の信仰さえあれば、不可能なことは何もありません。」と言われました。私たちが自分勝手な考えを捨てて、神様に従順に従おうとするところに、神様は自由に働くことがおできになるからです。

私は救われる前、愛することをまったくしようとしなかった。「愛してくれないなら、愛してあげない」という態度をずっと続けてきました。ですから頭の中はいつも人をさばく思いでいっぱい、何をしても集中できませんでした。救われて、みことばを聞くようになって、はじめて自分の心の中にある思いが罪であることがわかりました。しかしすぐには変わることができませんでした。それでも礼拝で、また聖書で、「愛しなさい」と語られる神様のみことばを聞き続ける中で、「こんな自分を愛してくださる神様を喜ばせたい、だから何とか愛したい。」と願う思いを神様が与えてくださいました。そうして、家族との人間関

係が正されていき、また教会の交わりの中へ入っていくことができるようになりました。今も何かができているとはとても言えませんが、それでも心の中に「愛したくない」という思いがわいてくると違和感を感じ、すぐに立ち返るように変えられています。いつでも「愛したい」と願う者に変えられたことは、神様が成し遂げてくださった奇跡です。神様に従おうとすれば、不可能なことは何もありません。

## 神様に服従しなさい

私たちは救われても相変わらず罪人であり、神様のみことばを一つも守ることのできない者です。しかし、みことばに従おうとすることならば誰でもできます。「一日に七回赦しなさい」と言われたら、無理かもしれないと思っても、「はい、主よやってみます」と言わなければなりません。そうすれば主が助けてくださいます。自分ではとても成し遂げられないことができるようになります。しかしもし、いつまでも従おうとしないならば、神様に「私はあなたの助けは必要ありません。自分で考えた通りにしたいのです。」と言っていることなのだ、と気づかなければなりません。私たちが服従するのは、何よりも神様を喜ばせたいからです。みこころを行おうとする者を、神様は必ず守り祝福してください。（鈴木千史）